

令和5年度室蘭開発建設部総合評価審査委員会（第2回） 審議概要

開催日時 及び場所	令和 6年 3月13日（水） 10:00～12:00 室蘭開発建設部1階大会議室	
委 員	<p>ありむら みきはる 有村 幹治（委員、室蘭工業大学 教授）</p> <p>かわむら しま 川村 志麻（委員、室蘭工業大学 教授）</p> <p>したむら みつひろ 下夕村 光弘（委員長、苫小牧工業高等専門学校 教授）</p> <p>わたなべ あきお 渡辺 暁央（委員、苫小牧工業高等専門学校 准教授）</p> <p style="text-align: right;">（敬称略、五十音順）</p>	
議 事 次 第	<p>1 開会</p> <p>2 部長あいさつ</p> <p>3 議 事</p> <p>（1） 総合評価落札方式、プロポーザル方式の実施結果について</p> <p>（2） 個別審議</p> <p>（3） その他</p> <p>4 閉会</p>	
質 問 ・ 意 見	回 答	
<p>（1） 総合評価落札方式、プロポーザル方式の実施結果について</p> <p>（2） 個別審議</p> <p>&lt;工事事後審査&gt;</p> <p>①一般国道453号壮瞥町長流川橋上部工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1次審査と2次審査のテーマ選定の考え方を説明してほしい。</li> <li>・ 3次元FEM解析をオーバースペックとしているのは理由を説明してほしい。</li> <li>・ 評価値が同点の場合の落札者の決定方法を説明してほしい。</li> <li>・ 各社の提案では塗膜厚にバラツキがある中でそれらを同じ評価としている理由を説明してほしい。</li> <li>・ 1番社と2番社の溶接箇所品質向上の関する確実性で同じ内容に感じるが、評価に違いがある理由を説明してほしい。</li> <li>・ 本工事の地形的特徴について、2次審査のテーマに反映されているか説明してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報告に対し了解を頂いた。</li> <li>・ 1次審査・2次審査のテーマ選定の考え方等について説明し了解を頂いた。</li> <li>・ 3次元FEM解析をオーバースペックとする理由について説明し了解を頂いた。</li> <li>・ 評価値が同点の場合の落札者の決定方法について説明し了解を頂いた。</li> <li>・ 塗膜厚の評価理由について説明し了解頂いた。</li> <li>・ 2社の評価理由について説明し了解頂いた。</li> <li>・ 地形的特徴については2次審査へのテーマ反映していない事を説明し了解頂いた。</li> </ul>	

<p>②勇払東部地区厚真ダム堤体周辺法面外一連災害復旧工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工計画については全て同点といった結果になっているので、企業や技術者の評価についても間違いの無いよう確実にやっていただきたい。</li> </ul> <p>&lt;業務事後審査&gt;</p> <p>③平取ダム貯水池堆砂測量外業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工程計画において、B社もクリティカルパスらしいものが記載されているがこれを評価しない理由について説明してほしい。</li> </ul> <p>④登別漁港地質調査業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施方針について最初の1項目のみを評価することだが、文章全体を1項目としてとらえることはできないか説明してほしい。</li> <li>・F社において漁港建設工事を港湾建設工事と表記していることにより、工事の理解度を不足とする理由について説明してほしい。</li> </ul> <p>(以下、空白)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・了解した。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工程計画におけるクリティカルパスの評価理由について説明し了解頂いた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施方針における項目の分け方について説明し了解頂いた。</li> <li>・理解度不足とした理由について説明し了解頂いた。</li> </ul>
委員会による意見の具申又は勧告の内容	
なし	

※入札参加者の提案又はその評価に係わる内容については、技術提案に関する機密保持の観点から記載しておりません。